

# 医院だより

令和 7 年 6 月 (263)

秋 山 医 院

藤岡市小林748-8

☎0274-22-8315

**六月** 別名 水無月（みなづき）、風待月（か

ぜまちづき）、常夏月（とこなつづき）、青水無月（あ  
おみなづき）

陽暦の七月ごろに当る。語源には諸説があるが  
炎暑のため水が涸れつきること、つまり水の無い  
月とするのがふつうである。風待月は酷暑にあえ  
ぎながら風を待つ意であり、時に雷鳴や夕立  
を催し、夕暮れの涼しさに、さすがに秋の気配を  
感じる季節である。

「みなづき」の「な」は、現在の「の」と同じ使い方だと  
言われています。そうだとすれば「水の月」となり、地域  
一面の田に水が張られていた光景が目に見えます。田が  
荒れ果て、宅地に変わり「米騒動」が起きる今日を眺める

九輪草



## 目次（ページ）

- 1 六月の異称、六月の花、六月の言葉
- 2 六月の暦 お知らせ、  
当番医、診療案内
- 3 健康テレフォン、大岡 信選集  
けんこう(百八十五)
- 4 群馬県感染症発生動向調査より  
院長のひとりごと(232)  
「桂樹」

とき先祖たちの無念と「水の月」と呼ばれた田園風景への  
郷愁に胸が掻きむしられる思いが、し、ま、せ、ん、か？

水無月の田毎に鷺を点じけり（長谷川かな女）  
水無月の雲の耳より月うまる（加藤 楸邨）

（講談社「カラー図説日本大歳時記」）

## 『六月の花』

花苳蒲、紫陽花。銭葵、立葵、大山蓮華、泰山木（た  
いざんぼく）、夏椿、卯木（うつぎ）、カラー、敦盛  
草、岩鏡、九輪草、ドクダミ、雪の下、きつき

## 『六月の言葉』

はつきり言っておく。私を信じる者は、私が行  
う業（わざ）を行い、また、もっと大きな業を行

をまくころのことを指します)

世界環境デー、熱田神宮祭

一、マイナンバーカードでの受付ができます。カードは保険証の代わりになります。将来的に

ードは保険証の代わりになります。将来的には医療機関は他院での処方や特定検診結果

五日（太陽暦の六月十日）に天智天皇

が初めて水時計を利用して世の中に時刻を知らせた故事によっています。

まだマイナンバーカードがない方は、月の最初の受診時には、「資格確認書」をご提示ください。

日本書紀には次のような記述があります。

「置漏尅於新臺。始打候時動鐘鼓。始用漏尅。此漏尅者天皇爲皇太子時始親所製造也。云々。」

尅者天皇爲皇太子時始親所製造也。云々。」

ことを。

内村鑑三「一日一生」五月二十八日

十一日 入梅

十五日 父の日、弘法大師誕生会

十九日 桜桃忌 十三日、太宰治玉川上水に

愛人と入水自殺、十九日に発見された。奇

しくも太宰三十九歳の誕生日でした。

二十一日 夏至

二十三日 オリンピックデー、

沖縄慰霊の日

昭和20年(1945年)沖縄現地に配置された

連合国軍と日本軍、沖縄の民間人の多くの犠

犠牲者の方々の死を悼んでこの日を沖縄県が条

例で記念日と決めました。

お知らせ

一、マイナンバーカードでの受付ができます。カードは保険証の代わりになります。将来的には医療機関は他院での処方や特定検診結果もここから知ることができます。

まだマイナンバーカードがない方は、月の最初の受診時には、「資格確認書」をご提示ください。

二、当番医 六月二十二日（日）

### 三、診療案内

4月から診療時間が変わりました。

木曜日は休診となります。

『午後診療』では予約診療も受けられます。予約は電話でも受付いたします。

| — 診 察 時 間 — |   |   |   |   |   |   |     |
|-------------|---|---|---|---|---|---|-----|
|             | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日・祝 |
| 8:30~12:00  | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | ●   |
| 15:00~17:30 | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | ● | ●   |

休診日：木・土曜午後・日曜・祝日

午前：一般診療  
 午後：予約診療、一般診療、胃大腸内視鏡

### 『診療内容』

- 一般外来診療
- 往診・在宅医療（ご相談ください）
- 骨粗鬆症の診療 ○ ピロリ菌の診療
- CT、MRI、PETの予約
- 胃・大腸内視鏡
- 肺炎球菌・带状疱疹ワクチンなど

### 四、群馬県保険医協会二十四時間健康テレホン

<http://www.rajin.com/kenko/>

電話〇二七―三三四―四九七〇

|    |                   |
|----|-------------------|
| 月  | 歯のホワイトニング         |
| 火  | 犬にかまれたら           |
| 水  | 口腔ケアは脳卒中のリスクを軽減する |
| 木  | 睡眠と肌の健康           |
| 金  | あいうべ体操            |
| 土日 | 上手な「むせ」           |

大岡 信著『折々のうた』続（夏のうたから）

命はも淋しかりけり現（うつ）しくは

見がてぬ妻と夢にあらそひ

明石海人

『白描』（昭一四）所収。海人はハンセン氏病のため昭和十四年、四十歳に満たずして死去した。画家を志し、結婚して子もあつたが発病、療院に入り、短歌に苦悩のはけ口を見出した。昭和十一年『新万葉集』に病者の苦悩を歌った作十一首が採られ、一躍注目された。病状が次第に悪化してゆく中で、一刻一刻の命の消尽を見つめ歌う。掲出歌、現実には会えない妻と夢で逢えたというのに、その夢はいさかいの夢だったのだ。

郭公（ほととぎす）なくや五月のあやめ草

あやめもしらぬ恋もするかな

よみ人知らず

「古今集」卷十一恋。集の恋歌全五巻を代表する位置にある巻頭歌で、古来広く愛誦された歌。上三句は同音を重ねて「あやめ」を引き出すための序詞。「あやめ」は文目（あやめ）で織物・木目などの模様。それさえ見分けがつかぬほど恋に夢中で、というのが「あやめもしらぬ」。上三句は下二句とは意味上関係ないことをいって

いるが、初夏を代表するほととぎすと菖蒲（あやめ）がさわやかに歌われ、そのため下二句の恋の悩みも、はつなつの光と風に洗われている。

### けんこう（百八十五）

#### 群馬県感染症発生動向調査より（21週）

（群馬県衛生環境研究所感染制御センター）

★県内で麻疹（はしか）患者の報告が、今年4件発生しています。麻疹を疑う症状（発熱、発しん、咳、鼻水、目の充血など）がある場合は、医療機関に電話をしてから受診するようにしてください。

★百日咳（注1）の報告が続いています。激しい咳症状がある場合や症状が長引く場合は、早めにかかりつけ医を受診しましょう。

★乳児が百日咳にかかると重症化することがあります。生後間もない乳児や定期予防接種完了前の子供たちは十分な免疫が得られていないため、乳幼児を連れての外出は人込みを避けるなど注意しましょう。また家庭内に持ち込まないように。周囲の方々が感染予防対策を徹底しましょう。

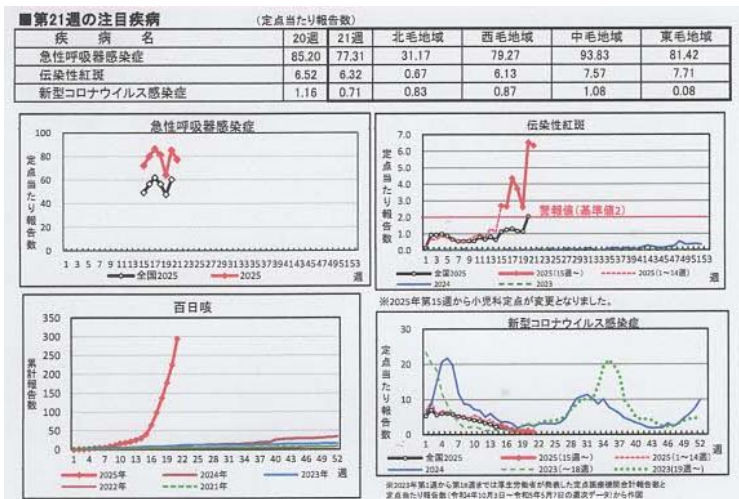
★伝染性紅斑（注2）の定点当たり報告数が、引き続き警報レベルとなっています。周りの人に感染



4  
をを広げないよう、こまめな手洗いや、咳エチケットを心がけましょう。

注1 **百日咳** 原因 百日咳菌、子供に多い。5種混合ワクチンの定期接種で患者数は減っている。大人でワクチンの効果が薄れた人に感染することあり。主な症状は咳、鼻水、目の充血。短い咳が連続して、吸気時にヒューヒュー音が聞こえる。早めに医療機関へ。小児科、呼吸器内科へ。

注2 **伝染性紅斑** 原因 ヒトパルボウイルスB19 両頬の赤い発疹からリンゴ病と呼ばれます。



## 桂樹

院長のひとりごと(二二三)



◇日暮れの薄暗がりの中を二人の兄とその友達と数人でさ迷うよう

に歩いていった。私にはこれまで経験したこともないほど家から離れたところで夜に向かう世界になってしまい、私は半泣きで、兄の手をしっかりと握っていた。童謡「叱られて」を聴くといつもこの時の場面を想い出したものである。道が交わる角にあった駄菓子屋さんのガラス戸に

「透明人間」という映画の広告が貼られていたのを鮮明に覚えている。今、調べると、1954年12月東宝映画制作のものと分かった。私が6、7歳ころの出来事だったのだ。



◆その後、その時の怖さと心細さを想い出して母に語ると、母はその辺りにあるお寺で、昔、ビルマの国の偉い人をかくまっていた

た寺があったことを話してくれた。その後も一、二回、母からその話題が出たことがあったが、他の人からは聞くことがなく、もしや夢だったかと思うことさえあったが、マンガに夢中だった私には、世に知られないように命がけで人をかくまう冒険談は、心にずっと残っていた。

◇新潟から群馬に通じる道は、清水峠から谷川岳のふもとを廻る経路と、越後湯沢から三国峠を越えての経路で2つあった。後者は国道、上越線の開通により関東からの文化の流入口となり、清水峠側の国道は

大正年間には既に廃道化して交流が途絶え、古くからの文化が水たまりのように残った。子供のころには独特の訛り言葉が残っていたが、現在はほとんど聞かれなくなっている。しかし丁寧言葉を手繰ると、古語にたどり着くことが多いことに気づき、交通路の開発によってその地域の生活用語が変化することに興味があったが、今ではマスコミがその役を猛スピードで担っていることが理解された。

◆華やかな文化に浴した地域は次第に遅れた地域の文化を軽視し、嘲笑(わら)うことが多くなり、笑われた地域はだんだん意固地になり頑固になって行く傾向があった。私は後者の中で育った。

◇私の長姉は後者から「文化圏」にあった医家に嫁いだが、その蔑視に近い環境の中にあって、医院を受診した私の高校の一人の同級生の中に確かに文化の違いを発見したようで、「I君」に見る、明るさ、人懐っこさ、聡明さを私に語ってくれたものだった。どうしてもぬぐい切れない文化の差、生まれ育った地域には見ることができない別の人質を「I君」に見たのであった。

◆両方の地域から六日町にある同じ高校に通ったわけであるが、1日か2日もしないときに、教室の掃除が終わって帰ろうとしたら「あれ、カバンが見つからない、どうしたのか？」と私が焦り気味になっていると、時間を計ったように、にやにやと二人の同級生が近づいてきた。

「I君」ともうひとりの「I-2 君」だった。「やあ、やあ」といって教室の窓際の隅にあった掃除道具入れの扉を開け、中から私のカバンを引き出した。これが二人の私へ

の(お)近づきの(御)挨拶だったのだが、田舎田舎然した私への強烈にして温かいパンチであった。

◇「I君」はその後生徒会長にもなって、活躍したが、卒業して会うことがあると「秋山、どうしてる、元気？」とかならず声をかけてくれた。

それからざっと50年以上を経た。

私たちのクラスは、メーリングリストでつながっていて、皆の動きを電子メールで即座に知ることができている。クラス会があると必ず「I君」の周りには人だかりができた。

◆わたしも一度伊香保で同級会をやったことがあったり、その時出席してくれた女性の同級生が幾年も経たないうちに病気になる、亡くなる数日前に長岡の病院に一人で見舞いに行ったことがあった。前にやった伊香保の同級会の後で皆で乗ったロープウェイの代金を500円、お返しする暇もなく逝ってしまわれた。

◇私が通った小学校の校長として赴任された女性もいた。ちょうど創立百周年の行事を催した時期であった。時経ずしてこの女性

の訃報も聞くことになり驚き惜しんだことである。

◆昨年、「I君」の動向がつかめないとメールで報告してくれた人がいて、皆が心配していたが、その後得られた情報は、残念なことに彼の訃報であった。今は東京人の同級生の一人が、『I君の生まれ故郷のお寺を訪ね、彼が眠る墓碑を訪ねた』と写真で報告してくれた。これを見て、由緒ある寺院だからと自分も必ず訪ねてみるとメールを書いた富山の友人もいた。

私も生まれは近い町の中、どのあたりなのかと調べてみて、「あつ」と驚いた。

◇終戦間際まで親交のあったビルマでは、1943年にバー・モウ氏という人が国家主席についたが、ビルマ国民軍がクーデターを起こしイギリス軍側についたことから日本へ亡命し、1945年8月から1946年1月まで真言宗薬師寺というお寺に潜伏していた、と説明書に記載されていた。

◆「これは、I君が（私の子供のころからの疑問の回答を）教えてくれたんだ…」

という思いに襲われ、ぜひお礼に行つてあげなくては…と考えるようになった。今は亡き母にも姉にも報告できる、と思い、6月5日に次姉を六日町の介護施設に見舞いに行つた帰り、その寺院に立ち寄つた夕暮れの中、走り回つたがとうとう「I家の墓標が見つからず、今日はこれまでと次の機会を待つことにした。帰りに何度かまた来てくれよ」という「I君」の声を聴いた気がした。

◇6月29日、とうとうその日がやってきた。最初から庫裏に行つて位置を尋ねた。そこは前回通つたはずの場所であった。墓碑の刻字が胸を打つ。

「Iさん、令和六年九月没…」

「Iさんの次女〇〇令和三年九月没…」  
（三年間、I君、自分の病氣以上に辛かつただろうね、何か言葉をかけてあげられなくて、本当にごめんなさい）

◆薬師寺は樹齢二千年といわれる桂の大樹があり、日本一という。あたりに漂う甘い香りは寺院に仏のぬくもりを感じさせてくれる。I君はとても良いところにやすんでいるね、と心から喜ばしかった。



◇バー・モウ氏はその後、東京に進駐していた英軍に出頭し、翌年特赦されビルマに戻った。1977年まで存命されたという。

◆バー・モウ氏らと同じくビルマ独立運動をやつていたアウンサンという人も戦前の日本に逃れるなど日本に関わつていますが、1947年に暗殺されます。彼の娘が実にあウンサン・スーチ女史で、いまだにビルマの民主化は、足踏みをして進まない、と日本に関わりが深かつただけに心の痛む話です。





キクザキイチゲ



コバノタツナミ(?)

